

COMETS NEWS

発行：東京コメッツ野球クラブ

編集：井上 淳

E-Mail : gaian2010@mbn.nifty.com

Tel : 090-4412-7992

2020 11月号

11月15日に、雨天延期になっていた第8戦最終戦4試合
がサンケイスポーツセンターで行われました。



注目の決戦FvsEは、中盤まで均衡した投手戦を見せましたが、
終盤に長打が出た川嶋Fが一気に高木Eを突き放しました。
誰の記憶にも残るであろうコロナ禍の中の2020年シーズンは、
攻守に好選手を揃えた川嶋Fが最後に地力を見せて優勝を飾り、
その幕を閉じました。おめでとうFoudres !



H37池田選手、勝利を決定づけるセンター前タイムリーヒット！

11月8日

B3-13H 佐藤彰Hが大勝！山本B単独最下位が決まる！

チーム	1	2	3	4	5	6	7	R	H
B	2	1	0	0	0	0x		3	5
H	4	0	8	1	0			13	8

[B]鈴木実(L)-星-山本実 HR:星

[H]藤原(W)

D0-5F 川嶋Fなんと5度目の完封勝利で最終決戦へ残る！

チーム	1	2	3	4	5	6	7	R	H
D	0	0	0	0	0	0	0	0	5
F	1	1	0	0	0	3	x	5	6

[D]久保田(L)-下温湯

[F]高島(W)

F89高島投手、今季3度目の

完封勝利を挙げる！





G20中村久投手、4回1失点の好リリーフで勝利！

G2-1C 6位決定戦は僅差のゲームで大友Gに軍配！

チーム	1	2	3	4	5	6	7	R	H
G	0	2	0	0	0	0	0	2	9
C	0	0	0	0	0	1	0	1	4

[G]葛谷-中村久(W)

[C]穴戸(L)

11月8日に、雨天延期になっていた残り3試合が行われました。

優勝争いはDvsFでFが勝ち、優勝はEとFの2チームに絞られました。

15日の最終戦のFvsEは、勝った方が優勝という大一番になります！

上位4チームの最終戦の結果によって次のように1位が決まります。

EとDの勝ち → Eが7勝で優勝

EとAの勝ち → EとAが7勝。対戦成績2-0でEの優勝

FとDの勝ち → Fが7勝で優勝

FとAの勝ち → FとAが7勝。対戦成績1-1、総得点F16-10AでFの優勝



7回表F53玉田選手、一塁線を破るダメ押し2点タイムリー三塁打!

11月15日

F7-1E 優勝決定戦は川嶋Fが投打に圧倒して制す!

チーム	1	2	3	4	5	6	7	R	H
F	0	0	0	1	0	4	2	7	10
E	0	0	0	0	1	0	0	1	3

[F]高島(W)-石井利

[E]鴨下(L)



1回裏D43森崎選手が先制の口火を切る左前安打を放つ!

A2-6D 下湯湯Dが3回の猛打で試合を決める!

チーム	1	2	3	4	5	6	7	R	H
A	0	0	0	2	0	0		2	6
D	2	0	4	0	0	0X		6	7

[A]鈴木智(L)-廣田

[D]久保田(W)-森崎(S)



3回裏G8渡辺選手の左前安打からビッグイニングをつくる!

B6-8G 大友Gが辛勝。勝率5割でシーズンを終える!

チーム	1	2	3	4	5	6	7	R	H
B	2	0	0	0	1	3	0x	6	8
G	1	1	6	0	0	0		8	10

[B]山本実(L)-松本英 HR:田中

[G]葛谷-中村久(W)



4回表C34広中選手が左前タイムリー。逆転のホームも踏む

C8-6H 乱打戦は佐藤優Cが4回集中打で制す!

チーム	1	2	3	4	5	6	7	R	H
C	2	1	0	5	0			8	7
H	2	2	1	1	0x			6	10

[C]穴戸(W)

[H]藤原(L)

2020年度成績表

C4-4Gはじゃんけん決着

順位	チーム	試合	勝数	負数	勝率	差
1	Foudres	10	7	3	0.700	—
2	EXIT	10	6	4	0.600	1.0
3	D-cups3	10	6	4	0.600	0
4	Alex	10	6	4	0.600	0
5	Homers	10	5	5	0.500	1.0
6	GMEN	10	5	5	0.500	0
7	Clover	10	4	6	0.400	1.0
8	Big mouth	10	1	9	0.100	3.0

2020年度対戦成績表

チーム	Alex	Big mouth	Clover	D-cups3	EXIT	Foudres	GMEN	Homers
Foudres	F10-0A ----- A10-6F	B4-1F	F9-0C	F3-6D ----- D0-5F	E0-6F ----- E1-7F	—	F11-0G	H2-11F
EXIT	E6-3A ----- A10-11E	E13-2B	C5-3E	D8-14E ----- E5-2D	—	E0-6F ----- E1-7F	E0-2G	H5-11E
D-cups3	D2-3A ----- D6-2A	B3-10D	C0-5D	—	D8-14E ----- E5-2D	F3-6D ----- D0-5F	G7-8D	D6-4H
Alex	—	A6-4B	A2-1C	D2-3A ----- D6-2A	E6-3A ----- A10-11E	F10-0A ----- A10-6F	G2-4A	A4-1H
Homers	A4-1H	H12-7B ----- H13-3B	H6-1C ----- C8-6H	D6-4H	H5-11E	H2-11F	G4-7H ----- H11-1G	—
GMEN	G2-4A	G8-3B ----- B6-8G	C4-4G ----- G2-1C	G7-8D	E0-2G	F11-0G	—	G4-7H ----- H11-1G
Clover	A2-1C	B1-6C ----- C5-4B	—	C0-5D	C5-3E	F9-0C	C4-4G ----- G2-1C	H6-1C ----- C8-6H
Big mouth	A6-4B	—	B1-6C ----- C5-4B	B3-10D	E13-2B	B4-1F	G8-3B ----- B6-8G	H12-7B ----- H13-3B

●11/8に達成された記録

B49鈴木実選手が通算1050投球回(25人目)

H23田村陽平選手が通算700打数(39人目)

H33藤原範選手が通算600投球回(41人目)

F89高島昭治選手が通算50打点(149人目)

G79葛谷優彦選手が通算50安打(200人目)

●11/15に達成された記録

E14関 敬一選手が通算800打席数(41人目)

D98安見 信二選手が通算150盗塁(27人目)

D6下温湯 光司選手が通算100安打(111人目)

H23田村 陽平選手が通算150打点(23人目)

2020年度個人成績タイトル

2020年度シーズンの個人成績タイトルは以下のように決まりました。

今年は短縮シーズンだったため、打率・長打率・出塁率・防御率

・勝率・盗塁阻止率の各タイトルは参考記録になります。

打者部門

例年の表彰対象タイトル

部門	成績	名前	チーム	備考
首位打者	0.625	佐藤彰	H	-
本塁打王	2本	下温湯光司	D	2年ぶり3回目
	2本	藤原範	H	初
	2本	田中秀次	B	初
打点王	14打点	尾崎全宏	H	初
盗塁王	18個	大山京	D	2年ぶり2回目
最高出塁率	0.690	佐藤彰	H	-
最高長打率	1.000	下温湯光司	D	-
最多得点	16点	釜瀬俊之	F	初

その他の最高成績

部門	成績	名前	チーム	備考
最多安打	15本	佐藤彰	H	初
最多3塁打	2本	尾崎全宏	H	初
	2本	下温湯光司	D	7年ぶり2回目
最多2塁打	5本	尾崎全宏	H	初
試合数	10試合	49人		
最多打席	33	釜瀬俊之	F	初
	33	清水治朗	G	初
最多打数	28	清水治朗	G	初
	28	宮出健太郎	F	初
最多塁打	22	尾崎全宏	H	初
	22	下温湯光司	D	2年連続3回目
最多四死球	10	大友健一	G	2年ぶり2回目
最多犠打飛	2	鈴木智信	A	初
	2	高島昭治	F	初

投手部門

例年の表彰対象タイトル

部門	成績	名前	チーム	備考
最多勝利	7勝	高島昭治	F	2年連続2回目
防御率1位	1.48	高島昭治	F	-
奪三振王	48個	高島昭治	F	初
最高勝率	.857(6-1)	久保田豊男	D	-

その他の最高成績

部門	成績	名前	チーム	備考
最多セーブ	4個	森崎敬一	D	初
最低被打率	0.21	久保田豊男	D	-
最高奪三振率	7.40	鈴木実	B	-
最多登板	10試合	7人		
最多投球回	52回0/3	高島昭治	F	初
対戦打者数	267	藤原範	H	初

捕手部門

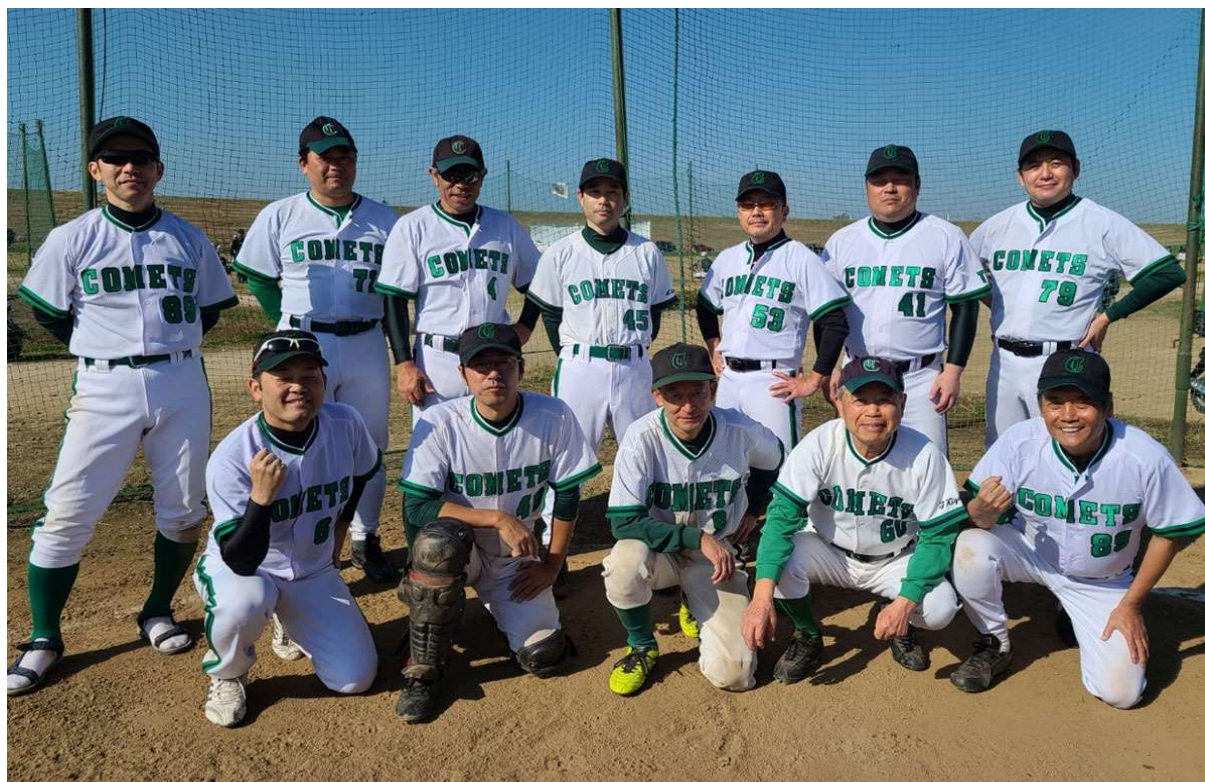
例年の表彰対象タイトル

部門	成績	名前	チーム
盗塁阻止数	4回	長田智直	D

その他の最高成績

部門	成績	名前	チーム
盗塁阻止率	.333(9-3)	宮出健太郎	F

チーム Foudres [優勝]



チーム D-cups3 [3位]



チーム Alex [4位]



チーム Homers [5位]



チーム GMEN [6位]



チーム Clover [7位]



チーム Big mouth [8位]

